

RS-232CをUSB接続に変換する

KDS専用コンピュータケーブルとパソコンの間にUSB変換ケーブルを設置する事により、USB接続が実現します。ここでは弊社で動作を確認した部品とその設定方法をご紹介します。価格は5000円前後(2004年9月現在)です。

● 動作確認環境

【OS】

Windows98SE、2000、XP

注1) Windows Meに関しては動作確認をしておりますが、OS自体はUSBに対応しております。

注2) Windows 95、NTに関しては、OS自体がUSBに対応しておりません。

【使用部品(USB変換ケーブル)】

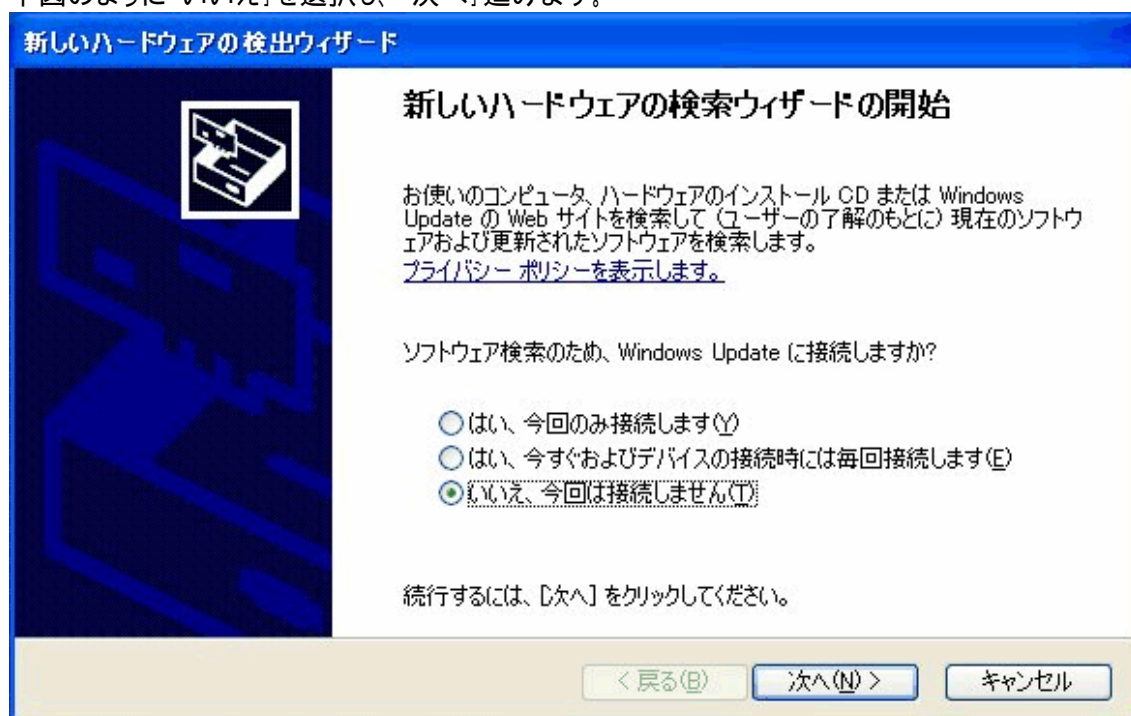
USB-RS232C Converter (SANWA SUPPLY <http://www.sanwa.co.jp>)

実際のご使用は同等製品で可能かと思われませんが、弊社での動作確認はしておりません。

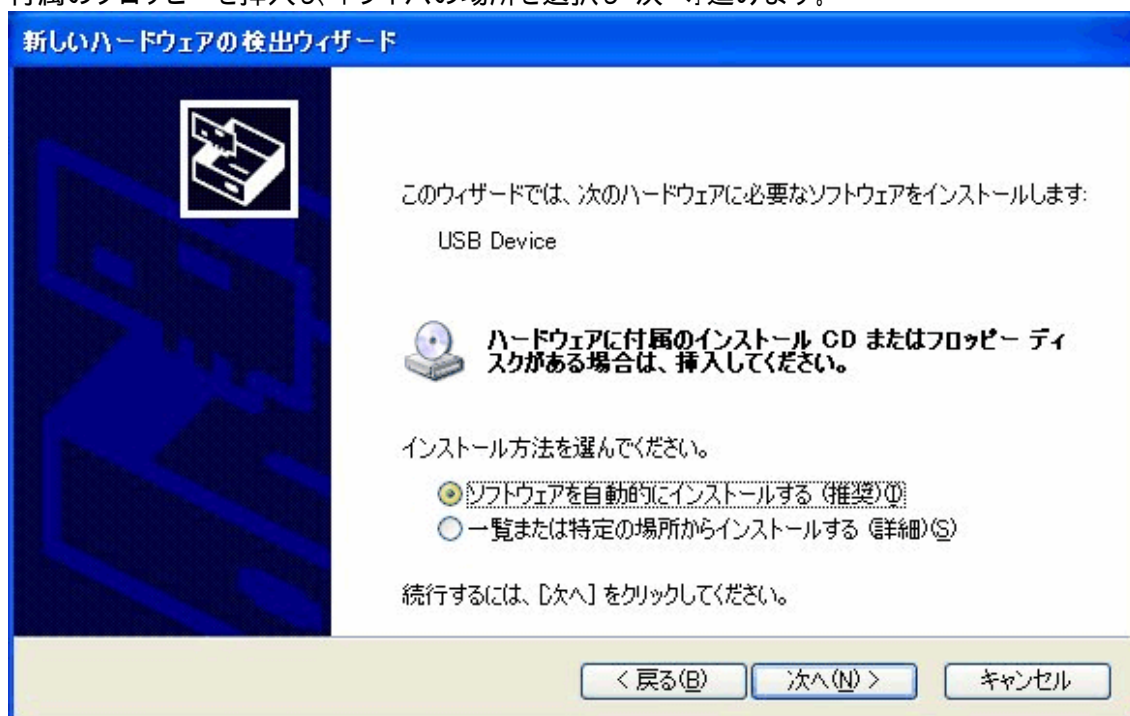
● 使用方法

【01. ドライバのインストール】

パソコンにUSB変換ケーブルを差し込むと、ドライバのインストールを促すウィザードが出現します。下図のように「いいえ」を選択し、「次へ」進みます。



付属のフロッピーを挿入し、ドライバの場所を選択し「次へ」進みます。

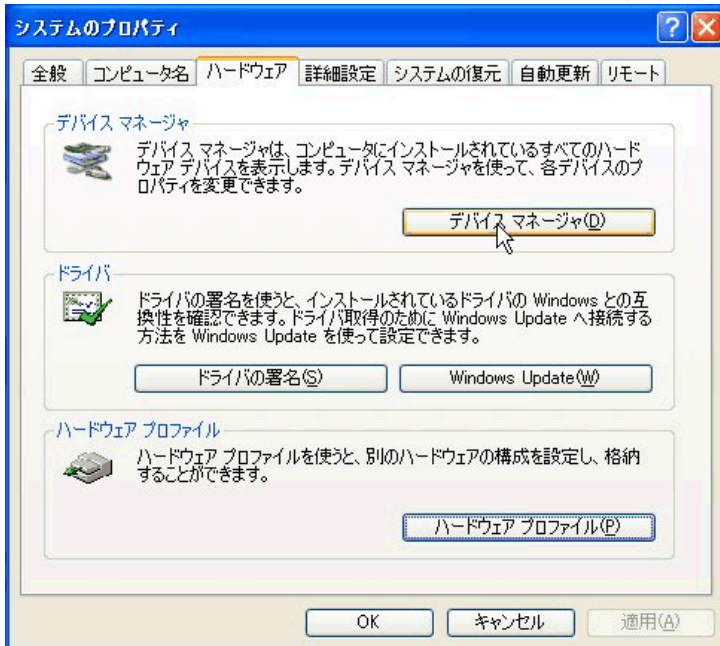


インストールの正常終了を確認し、ウィザードを完了させます。

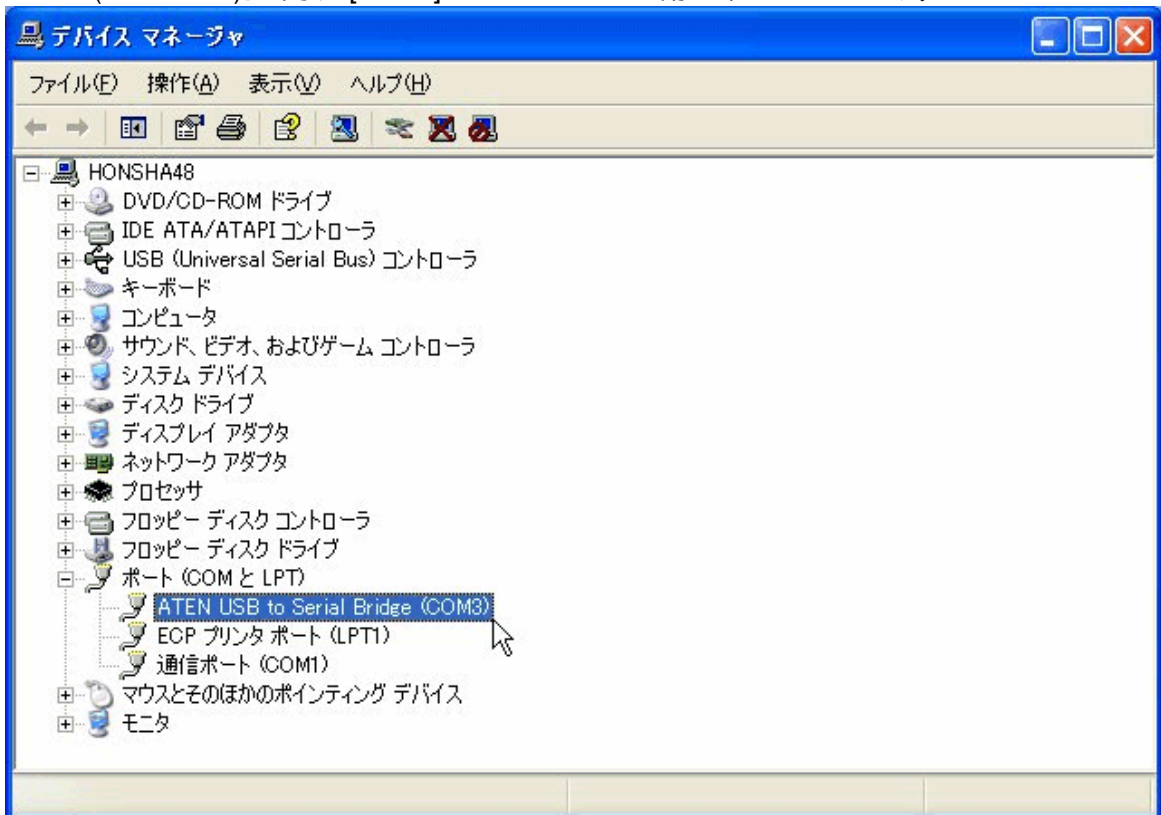


【02. ポート番号の確認】

ドライバのインストールが終了すると、次はUSBに割り当てられたポートの番号を確認します。システムのプロパティからデバイスマネージャを開きます。



「ポート(COMとLPT)」を開くと[COM3]にUSBケーブルが割り当てられています。



【03. のびおくんの通信設定の変更】

ポート番号を確認すると、それをのびおくんの設定に反映させます。
メニューから[設定] [通信設定]と進みます。

この場合は先ほど判明した番号通り[Com3]に設定します



【04. のびおくんを使用する】

のびおくんの使用方法は特に変更される部分はありません。
通常通りご使用戴けます。

【05. その他の注意事項】

のびおくんでUSB接続を行なう際は必ず**のびおくんが起動する前に**USB端子を接続して下さい。
COMポートが作成される前にのびおくんを起動すると、**一時的に[COM1]の設定で起動**します。
(設定は自動的に保存されません。)